



平成30年5月2日

各位

会社名 名糖産業株式会社
代表者名 代表取締役社長 小島寛志
(コード番号 2207 東証・名証第1部)
問合せ先 取締役総務部長兼経理部長 山崎潔
(TEL. 052-521-7113)

通期連結業績予想の修正および個別業績見込みと前期実績との差異に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成29年5月12日に公表いたしました平成30年3月期の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、当社は個別業績予想を開示しておりませんが、平成30年3月期の通期個別業績見込みと前期実績値との間に差異が生じる見込みとなりましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想数値の修正 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 22,800	百万円 650	百万円 1,200	百万円 900	円 銭 53.29
今回修正予想 (B)	23,565	927	1,422	664	39.32
増減額 (B - A)	765	277	222	△235	—
増減率 (%)	3.4	42.7	18.5	△26.2	—
(ご参考) 前期実績 (平成29年3月期)	22,137	556	1,030	877	51.95

2. 通期個別業績見込みと前期実績値との差異 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績 (A)	百万円 15,878	百万円 207	百万円 632	百万円 444	円 銭 26.35
当期業績見込み (B)	17,552	798	1,257	558	33.05
増減額 (B - A)	1,674	591	624	113	—
増減率 (%)	10.5	285.1	98.9	25.5	—

3. 修正等の理由

(連結)

平成30年3月期の通期連結業績予想につきましては、主力ブランド商品を中心とした精力的な営業活動の推進などにより売上規模が拡大したことや、売上原価率の改善などにより、売上高、営業利益、経常利益ともに前回予想を上回る見込みであります。また、特別損失に投資有価証券評価損、固定資産の減損損失、関係会社出資金評価損を計上したことなどにより、親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を下回る見込みであります。

(個別)

主に連結業績の修正と同様の理由により、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益ともに前期の実績値を上回る見込みであります。

(注) 上記予想は、現時点において入手可能な情報に基づいて算出しておりますが、今後の様々な要因により上記予想値とは異なる結果となることをご承知おきください。

以上